あやまりあるなり異人の異名とまれば同じくこれと
うけ引ぶるとせばしくハ世ゝうゝ思ひ
あり川の明もおやまも出し詞あるく盗とも詞也
正のひきて海よりなるようけある詩みを用
世間のひとも摂津國の名所也古寫本初句世間ひのとして
二ノ句こもひよりとしく語よこもひかるこのもと
ゝいうめぞや是ハ潮とも湖を湖と誤しより湖を
やがく文字の言ゝくよみしようその語よこもひとかゝと
のゝもやと書しゝもさがひもあき誤やいつくの者和ゆ
海ゝよもやこもひかあぐるべしさくみゝ用ハ雖ノ字也